



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2014-2015年度 R | 会長 ゲイリー C.K. ホアン



第2590地区 ガバナー

大野 清一

- 会 長 山田 正憲
- 会長エレクト 江森 国一
- 副 会 長 天野 公史
- 副 会 長 鴻 義久
- 幹 事 植田 清司
- 副 幹 事 朝日 達夫
- 会 計 渡 邊 淳
- 副 会 計 白井 康夫
- S A A 小山市 康
- 副 S A A 長井 章
- 副 S A A 青柳 紀
- クラブ会報 竹山 洋



写真提供 小池将夫会員

- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン
- 創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2014-2015年度 第28週報 No. 1869 2015年(平成27年) 1月23日 第1869回例会記録 2月6日発行

司 会 朝日 達夫 副幹事

誕生日祝

- 白井 康夫 会員 (2月1日)
- 山田 正憲 会員 (2月9日)
- 森永 健 会員 (2月12日)

点 鐘 山田 正憲 会長

斉 唱 「それでこそロータリー」

四つのテスト 角田 伯雄 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

川村 丈夫 様 (ゲストスピーカー)
 佐々木麻衣 様 (スピーカーインタビュー)
 佐々木芳弘 様

ビジター紹介 神奈川R.C 金野 克佐 様



本日〈2月6日〉のプログラム

神奈川R.C・神奈川東R.C合同賀詞交歓会

結婚記念日祝

角田 伯雄 会員 (1月28日)

入会記念日祝

田口健太郎 会員 (2月4日)



会長報告

山田 正憲 会長

- ・1月度定例理事会報告
- ・3月29日に開催される2015-16年度 地区研修・協議会において、私が青少年奉仕部門サブ・リーダーを引き受けることとなりましたのでご報告申し上げます。
- ・R I より2015-16年度国際ロータリーテーマ決定のお知らせが来ておりますので回覧します。

幹事報告

植田 清司 幹事

- ・次週1月30日に休会、2月6日は夜間例会、及び神奈川RC・神奈川東RC合同賀詞交歓会となります。

スマイルボックス

小山 市康 SAA

神奈川RC 金野克佐様 本日もお世話になります。

山田正憲君 ①誕生祝いをありがとうございます。②昨日のテーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。竹山さん、田中さん、ありがとうございました。③18日の日曜日に、区民まつりのお手伝いをしてもらった同志社女子大の大久保さんのゼミのプロジェクトに石川さん、植田さんと3人で参加しました。

角田伯雄君 結婚記念日祝い、ありがとうございます。出張の為、例会を欠席させていただきます。

白井康夫君 お誕生祝い、ありがとうございます。2月1日で46歳になります。

田邊正彦君 明けましておめでとうございます。新年から初めての例会出席です。本年もよろしくお願い致します。

石川正三君 山田さん、植田さん、先日の日曜日、同志社女子大の卒業イベントに長時間参加頂き、ご苦労様でした。同窓の一員として感謝。

月山 勇君 昨夜の第2・第3テーブルミーティング参加の皆様、極寒の中お疲れ様でした。第2・第3テーブルマスター 田中さん、竹山さん、お世話様でした。

吉田隆男君 田中(龍)さん、竹山さん、第2・第3テーブル、ありがとうございました。

山本 登君 大遅刻しました。

植田清司君 昨日は第2・第3合同テーブルミーティング出席の皆様、ご苦労様でした。テーブルマスターの田中さん、竹山さん、お疲れ様でした。

江森国一君 ①昨日は楽しいテーブルミーティングでした。②矢野さん、楽しいお店をご紹介頂き、ありがとうございます。

矢野修二君 第2テーブルマスター 田中様、第3テーブルマスター 竹山さん、楽しい一時ありがとうございました。

横溝 亘君 田中さん、竹山さん、昨日のテーブルミーティング出席出来ず、申し訳ありません。本日、所用の為早退させていただきます。

竹山 洋君 第2・第3テーブルミーティング出席の皆様、お疲れ様でした。

但野真実子さん 昨日のテーブルミーティングでは、ありがとうございました。本日、途中退席致しますこと、お許し下さいませ。よろしくお願い致します。

岡部雄一郎君 竹山さん、田中さん、テーブルマスターお疲れ様でした。

大河原理君 田中さん、竹山さん、ミーティングマスターお疲れ様でした。ご参加の皆様も遅くまでお疲れ様でした。

古澤一憲君 昨日のテーブルミーティング、お疲れ様でした。同じテーブルの先輩方、色々教えて頂きまして、ありがとうございました。

第2・第3テーブルミーティング参加者より 会費が残ったのでニコニコへ入れさせていただきます。

SAA新年打合せ会参加者より 先週SAAの新年打合せ会を行いました。オブザーバーとして参加された会員を含め、楽しく開催されたことから会費の一部をニコニコへ入れさせていただきます。

小山市康君 ①昨日のテーブルミーティングに出席の皆様、お疲れ様でした。テーブルマスターの田中さん、竹山さん、ありがとうございました。

1月23日	21件	81,220円
本年度累計		1,434,140円

出席報告

西山 潔 出席委員長

会員総数	55名	(33+22)名	
出席会員数	41名	(26+15)名	
出席率	85.42%		
ゲスト	3名	ビジター	1名
前回補正後	91.49%	前々回補正後	93.88%

「昨シーズンを振り返って・今シーズンに向けて」

元・横浜ベイスターズ投手現・横浜DeNAベイスターズ投手コーチ

川村 丈夫 様

(紹介者 佐藤 勝彦 会員)



【ご紹介】

神奈川県大和市ご出身。

県内でも有数の進学校である厚木高校にご入学され、高校3年時の夏の県予選ではチームをベスト8まで導く才能を発揮されました。

高校卒業後は、スポーツ推薦等では無く、立教大学へ一般入試でストレート合格された、まさに文武両道の方でいらっしゃいます。

アジア選手権・日米大学野球日本代表に選出され、日本石油に入社後、都市対抗野球大会で優勝を飾られました。

96年、アトランタオリンピック野球の日本代表に選出され、準決勝ではアメリカを相手に好投され、銀メダル獲得に大きく貢献されました。

その後、ドラフト1位で横浜ベイスターズにご入団。プロ入り後、新人ながら二桁勝利を挙げるご活躍をされました。また、皆様のご記憶にもあるかと思いますが、98年には開幕投手を務められ、一安打完封勝利を皮切りに、横浜ベイスターズ38年ぶりの日本一に貢献されました。

その他、二年連続オールスターゲーム出場など地元横浜ベイスターズ一筋で12年間ご活躍になられ、2008年に現役を引退されました。

引退後は、二軍投手コーチやスコアラーを経験され、2013年からは、一軍投手コーチとして、今日までご活躍の場を広げていらっしゃいます。

【インタビュー】

Q1 現役時代のアトランタオリンピック代表への選出や、98年のチーム優勝の他、投手コーチとしてのご活動等、様々ご活躍されていますが、大きく、プレイヤーである時代と、マネー

ジャーである時代とに分けられるかと思えます。

現役時代とコーチとしての時代で一つずつ、最も記憶に残っているエピソードがあれば、ご披露頂けますか？

現役時代は98年の優勝時パレード、コーチ時代は投手交代のタイミングの難しさです。

Q2 昨シーズンで投手コーチとして苦勞された事や、若手の育成の為に心掛けていらっしゃる事は何かでしょうか？

選手の適材適所を見つけ、交代のタイミングを見つける事です。

Q3 投手コーチとしての川村様から見て、中畑監督はどのような方でしょうか？本日お越し下さいました皆様は口が堅くいらっしゃいますので、是非ざっくばらんなお話をお伺いできればと思います。

裏表がなく、明るい性格でチームを元気にしてくれます。

Q4 昨シーズンは惜しくも5位という結果となりましたが、今シーズンに向けての抱負をお聞かせ下さい。

先発陣が整ってきたので優勝を目指します。

Q5 神奈川のご出身で、地元ベイスターズ一筋でご活躍されている川村様ですが、本日は地元横浜の企業様が多数お越し頂いておりますので、地元球団として、地域の方とどのように関わっていかれたいか、お考えをお聞かせ下さい。

98年優勝時、横浜が盛り上がったのでやはり優勝を目指したい。それには球場に多くのお客様に来て頂いて、応援して欲しい。

Q6 最後に皆様にお一言お願い致します。

ライバル球団が多いが、秋には笑って優勝報告が出来るよう頑張ります。

《インタビュアー 佐々木麻衣 様》

ロータリーニュース

2015-16年度 RI テーマ「世界へのプレゼントになろう」

1月18日(日)、米国サンディエゴで開催した国際協議会で、K. R. ラビンドラン国際ロータリー会長エレクト(スリランカ、コロンボ・ロータリークラブ会員)が、2015-16年度のテーマ「世界へのプレゼントになろう」を発表しました。

この日を「人生で最も大切なとき」と呼んだ会長エレクトは、次のように述べました。「ここにおられる皆さんは、多くを与えられた方々です。そして今、皆さんに最高のプレゼントが与えられようとしています。それは、授けられた才能と持ちうる力の限りを尽くして、「世界へのプレゼント」となることのできる1年です。(中略)このために皆さんに与えられた時間は1年です...この時間はあまりに短く、成すべきことはあまりに多くあります。(中略)

次年度、信念、情熱、才能を捧げるだけでなく、皆さん自身を世界へのプレゼントとして捧げてください」

会長エレクトはさらに、「私たちは、ポリオのない未来をプレゼントすると世界の子どもたちに約束しました。(中略)私たちは闘いを続け、必ずや勝利します」と続け、ロータリーが世界にもたらすことのできる影響の良い例がポリオ撲滅であると述べました。

25年前にロータリーがポリオ撲滅の目標を掲げたとき、125カ国にポリオウイルスが常在し、毎日1,000人以上の子どもがポリオによる麻痺(まひ)障害の犠牲となっていました。現在残るポリオ常在国はアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国のみ。2014年に報告されたポリオの症例数はわずか333件だけでした。続けて、ロータリーのもう一つの課題である会員増強についても触れました。

「私たちの組織を形づくった基本に立ち返る方法を模索しなければなりません。それは、人生のあらゆる場面における高い倫理基準と、各クラブの人材の多様性を奨励する職業分類システムです」と述べ、「これらは、会員増強の足を引っさる障害と見られることがあまりに多いのが現実です。しかし、これらはロータリーの成功に欠かすことができず、なおざりにすれば、自らを危険に陥れることになるでしょう」と訴えました。

ブランディングの取り組みもロータリーの発展にとって極めて重要であり、「世界の多くの地域で薄れつつあるロータリーのイメージを変える必要がある」と主張します。さらに、ロータリー財団への寄付を推進し、新会員を迎え入れ、現会員の積極的な参加を奨励することの重要性も強調する会長エレクト。

「各課題に対する簡単な答えはありません。しかし、何とかして答えを見つけなければなりません。それを見つけるのは、ほかでもない私たちです」と訴えました。

最後に会長エレクトは「今こそ真の変化を成し遂げるとき」と述べ、次のようにしめくりました。「これからの1年は、永遠に持続する“記念碑”を築くために与えられた時間です。この記念碑は、御影石や大理石に彫られるものではなく、今後何世代にもわたって人びとの人生と心に刻まれるものです。この機会は二度と訪れるものではありません。今このときを逃さずに生かそうではありませんか」

【2015-16年度 R Iテーマ】

<英語> Be gift to the world

<日本語> 世界へのプレゼントになろう



ロータリーニュース

追加資金 3,480 万ドルをポリオ撲滅活動に

このたびロータリーは、ポリオ撲滅活動に3,480万ドルの追加資金を投入します。この資金は、WHO(世界保健機関)とユニセフによって使用され、野生ポリオウイルスが常在する3カ国(アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン)を含む10カ国での予防接種活動とウイルス監視活動、またアフリカ諸国での技術サポートに活用されます。

資金の一部(810万ドル)は、ナイジェリアでポリオ感染を封じ込めるための活動に充てられます。同国では、2013年から2014年にかけて感染数が約90%減少し、過去6カ月間、感染の報告が出ていません。しかし、「撲滅活動の前進には不安要素もあるため、さらに力を注いでいく必要がある」と、ナイジェリア・ロータリー・ポリオプラス委員長のツンジ・フンジョ氏は話します。ナイジェリアでは政府からの支援が撲滅活動の大きな推進力となっており、来月の国政選挙にかけて、さらに政治家への支援要請を強めていく必要があります。

ロータリーが主要パートナーとなっているポリオ撲滅推進活動(GPEI)を通じた精力的な活動により、2014年、世界の各地域で大きな進展が確認されました。2013年に世界で報告されたポリオ感染数の大半が、政情不安や紛争が起きているシリア、イラク、ソマリアを中心とした、すでにポリオフリーとなっている国々で発生しました。その後、11カ国で5,600万人以上の子どもを対象とした緊急の予防接種活動が実施され、現在までに事態は収束しつつあります。

ロータリーの国際ポリオプラス委員長であるマイク・マクガバン氏は、2014年における進展を励みにしつつも、ポリオが完全に撲滅されるまでは、常に子どもたちへの感染リスクが残ると注意を促します。現にパキスタンでは昨年、過去10年以上において最悪となる300件以上のポリオ感染が報告され、事態は深刻化の一途をたどっています。この感染数は、昨年の世界全体における感染数(356件)のほぼ大半を占めています。このため、今回のロータリーによる追加資金のうち、110万ドルがパキスタンでの撲滅活動に充てられます。

ロータリーは、これまでに合計13億ドルの資金をポリオ撲滅活動に投じてきました。現在、ゲイツ財団とのパートナーシップにより、ロータリーから撲滅活動に寄せられる寄付に対して、2倍の額がゲイツ財団から上乘せされるキャンペーンが実施されています(上乘せの対象となる寄付額は毎年3,500万ドルまで)。

今回の追加資金3,480万ドルは、ナイジェリア(810万ドル)、アフガニスタン(670万ドル)、ソマリア(700万ドル)、コンゴ民主共和国(330万ドル)、ニジェール(280万ドル)、チャド(250万ドル)、カメルーン(160万ドル)、エチオピア(110万ドル)、パキスタン(110万ドル)、ケニア(25万ドル)での活動支援に充てられます(概数)。

ロータリーニュース

次回《2月13日》の卓話予定

テーマ 「小惑星探査機『はやぶさ2』宇宙への旅」

横浜エンジニアリング株式会社 代表取締役 多賀 健治 様
(紹介者 佐藤 勝彦 会員)